

ジュニアリーグ

KOMAZAWA.U

VS

SENSYU.U

先制ゴールのPKを蹴る最上。激戦の左サイドで生き残るため、4年生の意地を見せられるか
(撮影・川崎篤彦)



【左上】ボランチで出場した柳崎。攻守の繋ぎ役として安定したプレーを見せた。
【左】夏の練習試合から序所の実力を発揮してきた谷本。今後も出場を続け、監督にアピールしていきたい
【上】総理大臣杯前の練習試合での負傷から復帰した田谷。一度は戦列を離れたが、再度トップに昇格するための新たななる挑戦が始まった

- 【メンバー】
GK 三栗寛士 (46分 山内達夫)
DF 石井晃一 (46分 安藤謙)、奥野拓也、五上直也、湯川貴嗣
MF 柳崎祥兵、田谷高浩 (46分 新川真之介)、最上大輝、谷本修
FW 印出昌史 (46分 高崎寛之)、山下真太郎



前線で精力的に動き回り、2点目を奪った山下。トップでの試合でも通用するか見てみたいものだ

トップチームでなかなか試合に出れない、いわば1.5軍の選手たちにとっては出場機会が与えられ絶好のアピールの場となる。その後期リーグが9月14日に開幕した。その日気温は30度を越える猛暑で、強風が吹き荒れる悪状況の中で試合は行われた。試合こそ30で勝利したものの選手たちからは「風が強くてあまり自分達のサッカーができていなかった。だからチームの流れが悪かった(山下)」「勝つことだけがよかった(沼守)」と話すように試合内容があまり良くなく、決して満足できる試合ではなかった。試合で勝つことに越したことはないが彼らにとって一番大事なことはどれだけ自分をアピールできるかと言ったことである。その点で言うとこの試合アピールできた選手は少なかったかもしれない。だが、その中で山下は

チームの2点目のゴールを決める活躍をみせた。全国高校サッカー大会で鹿児島実業を優勝に導いた立役者、その大会で得点王にも輝いた期待のルーキーである。山下は「シートがあまり打てず最悪だった」と言ったものの決定機を逃さない決定力の高さはさすがだった。さらにチームが流れに乗れない中、ピッチを縦横無人に走り回りチームに貢献した。トップで試合に出ている選手が必ず経験するリーグ。ここでアピールできないと上にはなかなか上がれないだろう。モチベーションを落とさないで頑張るって(トップの)メンバーに入りたい(沼守)。その目標に向かって彼らは日々努力している。トップチームで出場を果たした時、彼らの努力が報われる時なのだろう。
(林 雄大)



- 発行人 伊藤優香
スタッフ 野澤俊介 山本麻紗子
遠藤雅之 川崎篤彦 深松美里
新井蘭子 遠藤さくら 大川菜都美
香取真人 久保田円香 斉藤卓也
境野文字 瀬戸邦明 永田義博
林 雄大 原田麻里

~お知らせ~
FORZA駒澤BOXを駒澤大学駒澤校舎内の食堂にあるアイスクリーム売り場、学生部に設置しています。毎週金曜日に置いておくので、ご自由にお持ちください。

次節は流通経済大学と対戦!
<場所> 川口青木町公園総合運動場
<日程> 9月24日(日) 14:10
競技場へのアクセス
 JR「西川口」下車、東口1番乗り場より(西川 06)東川口駅南口行き、または(西川 07)東浦和行きバスに乗車、「青木公園」下車、徒歩3分。または駅より徒歩3分。

お知らせ
 次号のFORZA駒澤の発行は9月23日(金)が祝日のため22日(木)となります。あらかじめご了承ください。

FORZA駒澤は毎週金曜に発行! お便り、感想などはこちらまで
 〒154 8525 東京都世田谷区駒澤1-23-1
 駒澤大学マスコミ研究所内「駒大スポーツ・サッカー班」Eメール
forzakomazawa@hotmail.com
 TEL/FAX 03(3418)9556 発行人 伊藤 優香